



Show Rotary Cares ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme

第2560地区——久保田 昭 治
ガバナー——五十嵐 総 一
会 長——細 井 増 雄
会長エレクト——長谷川 有 美
副 会 長——佐 野 勝 栄
幹 事——西 山 徳 厚
副 幹 事——山 浦 日出夫
S A A——高 森 章 仁

例 会 日——毎週水曜日 12:30 ~
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事 務 局——三条信用金庫本店内
例 会 場——TEL 35-3311
事 務 局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	78名中 51名
先々週出席率	93.15%

先週のメイクアップ

7/10 加茂へ

荻野保和さん、林 光輝さん

7/14 三条南へ

樺山 仁さん、渡辺勝利さん、
古沢富雄さん、上木六治さん、
藤田紘一さん

ゲ ス ト

夏期交換学生

ヘンコ・ヴェラさん

アソニカ・ファニアルさん

榎本玲子さん

会長挨拶

長谷川有美副会長



今日は新年度になりまして、3回目の例会でございますが、会長、会長エレクトお二人ともご欠席でございます。急遽お二人の友情と申しませうか、2年も早くゴングを鳴らさせて頂き、また会長挨拶をさせて頂きますことを光栄に思っております。今日は今月7日から明日まで10日間滞在されましたドイツの交換学生のヘンコ・ヴェラさん、それからアンニカ・ファニアルさん、それからホームステイ先の榎本一郎さん、榎本玲子さん、ようこそおいで下さいました。交換学生の二人は明日10日間の滞在を終えまして、群馬の方へ移動されるそうでございます。榎本玲子さんは、今月の29日にお二人の交換学生と一緒にドイツに交換学生として、ご出発されるということでございます。ドイツからお出でになりましたお二人の方は、10日間で多くの思い出を作られたことと思います。

榎本さん、本当にご苦労様でございます。29日に一緒にお出でになる榎本玲子さん、是非健康に十分留意されまして、楽しいドイツでの日々を過ごしていただいて有意義な体験をしてきていただきたいと思っております。梅雨がまだ真っ最中でございますが、長期予報ではこの20日ごろ、梅雨が明けそうでございます。九州はじめ南の方では、土砂くずれとかそんな災害が起きておりますが、幸い、新潟県はそんな災害がなくてほっとしております。今年は梅雨に入る前にエル・ユーニョ現象とか申しまして、海水が赤く濁る現象が起きたそうでございます。これが発生しますと、大きな異常気象が起きるといわれています。また今年は冷夏ではないかという話しもございまして。心配しております。今のところ、稲の発育も順調に成長しておるようでございます。なんとかこれから天候が正常に回復しまして、大過なく過ごせればいいなあという風に感じております。

皆様地元新聞をご覧になったかと思いますが、今話題になっております忌まわしい事件について、昨日の新聞に出ておりました、おやっとみましたら、それについて又、お詫びの謝罪の掲載が今日出ております。又読売の新潟県版の方には、その件で相当大きく記事にされて出ております。不特定多数の大衆が購買し、読まれるそうゆう報道機関の記事については、やはりもっと慎重な対応があったらいいんじゃないかと個人的にそんな風

に感じました。ともあれ、こういう事件は、いつときも早く解決し、こんな忌まわしい事が起こらないような社会になって欲しいと感じました。簡単でございますが、会長代行の挨拶とします。

幹事報告

佐野勝栄幹事

◎久保田ガバナー事務所より

1997～98年度分区代理、地区役員委員委嘱状がとどいております。

地区顧問——藤田説量さん
ローターアクト委員会委員
——佐藤吉平さん

◎三条市青少年育成センターより

「青少年健全育成市民大会」ご出席お礼状がとどいております。

◎1997～98年度

新潟第四分区I・Mのご案内がとどいております。

とき 9月7日(日)PM1:30～
ところ 燕三条ワシントンホテル
出席者 各クラブ50%以上の登録
(新会員の方は必ずご出席下さい)

ドイツ交換学生のご挨拶

ヘンコ・ヴェラ

アンニカ・ファニアル



皆様、ロータリーの皆様、私たちは沢山良い友達ができました。日本に到着した時と比べ、沢山のことを知り学び、日本がますます好きになりました。

これもみなホストファミリーの皆さんのおかげです。本当にどうも有難うございます。



とても印象に残る日本滞在でした。私たちは、日本の家庭互いの生活、又山や湖などを見てきました。何処へいっても行く先々で人々の親切に出会い心からのもてなしに、感謝いたします。

ドイツに皆様がいらっしゃった時には、是非お返ししたいと思います。さて、日本の友達と一緒にドイツへ飛び立つことになりました。これも“ロータリーインターナショナル”そうしてドイツ及び日本のロータリーの皆様のご協力により実現しました。深く感謝いたします。それでは最後にロータリーの皆様いろいろ本当に有難うございました。



夏期交換学生としてドイツに行かれる
榎本玲子さん

ニコニコBOX



榎本 勝さん

皆様の絶大なる御協力により、ドイツ交換学生ホームステイもあと一日となりました。大変御世話になりました。有難う御座いました。

捧 賢一さん

ホームセンター参入20周年式典を行いました。

橘 直樹さん

五十嵐川クリーン作戦で久しぶりに入会していた、三条エコノミークラブの仲間達と再会し、楽しかった時代を思い起こしました。ロータリークラブに入会し、新しい出会いを大切にし、素晴らしいロータリアンになるよう頑張ります。おつきあい、ご指導よろしくお願いたします。

外山雅也さん

夏期交換学生アニカさん、ヴェラさんを歓迎します。五十嵐川クリーン作戦で汗を流された方々に感謝をして。

上木六治さん

6日夜、中央公民館で鐘の音で始まりお寺をセットした舞台上で虚無僧尺八の演奏会が出来ました。広告を頂きました、広岡、渡辺宏策、外山雅也、石橋、加藤会員にお礼申し上げます。

五十嵐晋三さん

新年度、会長、幹事ごくろう様です。

小越憲泰さん

佐藤さん、今日の卓話ありがとうございます。

松谷昊吉さん

クリーンデーのご協力に感謝して。

佐藤吉平さん

本日卓話をさせていただきます。宜しくお願い致します。

山浦日出夫さん

夏期交換学生のお二人をお迎えして。

熊倉昌平さん

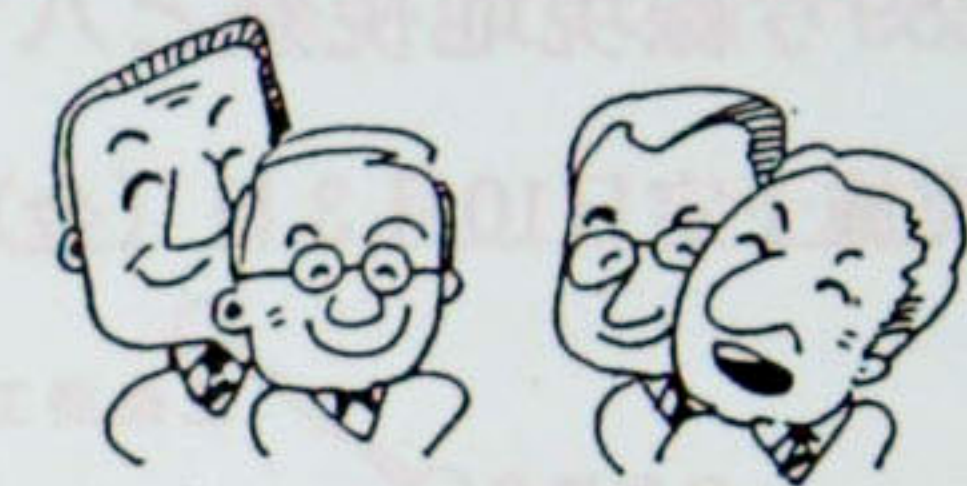
交換学生を歓迎して。

藤田紘一さん

今年度もよろしくお願い致します。

佐久間勝敏さん

都合により早退します。



7月16日分

¥22,000

国道289号

未整備区間（八十里越）現地視察

実施計画書

～八十里越の概要～

南蒲下田村と福島県南会津只見町を結ぶ、国道289号の車両通行不能区間は、約18.6km（通称八十里越）。八十里越は289号（新潟市～いわき市＝330.8km）が昭和44年に国道昇格してから20年間未整備のままで、61年によりやく事業化され調査が始まりました。平成元年に本県側の工事の幕開けとなる工事用道路が着工されております。五十嵐ダムから先の1.3kmは県が事業に着手、その先は国の直轄工事となり全体の事業費は320億円が見込まれています。

【日 時】平成9年10月3日（金曜日）〈小雨決行〉

（雨天で中止となった場合は、時期を改めてご案内します）

【集合場所】三条商工会議所前 午前7時45分

【対 象】三条ロータリークラブの会員の希望者
定員25名で締切らせていただきます。

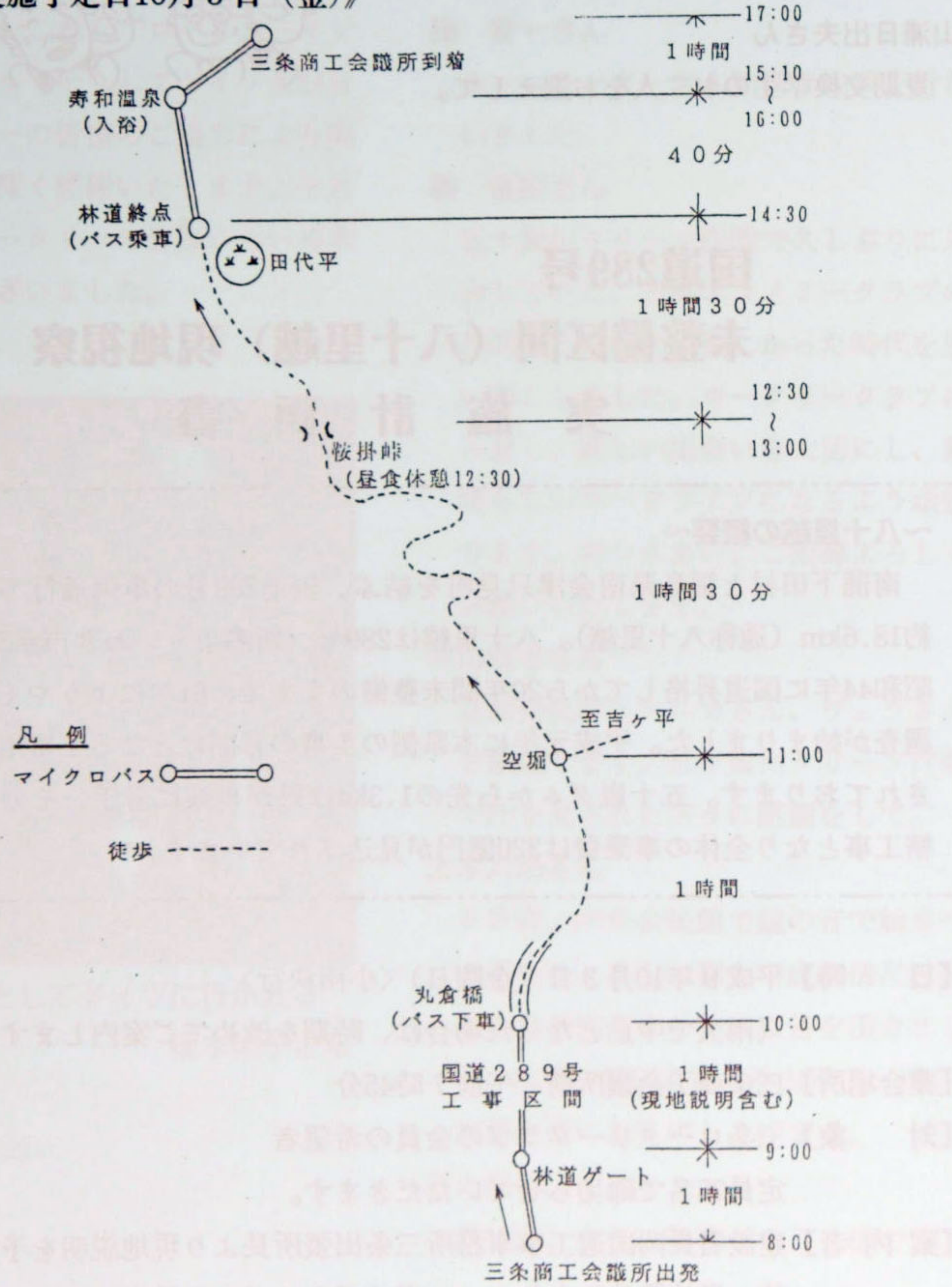
【案内者】建設省長岡国道工事事務所三条出張所長より現地説明を予定
他、営林署OBよりコースガイドのサポート予定

【日程】(案内図参照して下さい)

1時間	1時間	4時間30分	40分	1時間	
商工会議所	丸倉林道ゲート	丸倉橋	林道終点	寿和温泉(守門村)	商工会議所
8:00	9:00	現地説明 10:00	徒歩・休憩・昼食 14:30	15:10~16:00(入浴・休憩)	17:00

国道289号線現地視察と八十里越

《実施予定日10月3日(金)》



【携行品や身支度】

- ①各自の食糧品(昼食や間食分)、タオル、着替シャツ等
- ②厚手の靴下に、履きなれたゴム長靴又はキャラバンシューズが適当です。
- ③コースは、急な登りはありませんが徒歩約3時間半のコースとなりますので、リュックで服装は長袖、帽子、軍手が良いでしょう。
- ④雨具・セーターは必携です。忘れずに持参下さい。

卓話

佐藤吉平会員



最近の住宅の広告等を見ますと、高気密、高断熱住宅のオンパレードのような感じが致しております。しかしながら高気密、高断熱住宅は換気をきちっと行わないと大変危険な住宅となってしまいます。先日工学博士で松下電器で空調システムを研究されている矢野博士の『健康住まいづくり』と言うお話を聴く機会がありました。本日はそのときの勉強してきた内容をお話したいと思います。

では高気密、高断熱住宅は日本でいつ頃から始まったかと申しますと、18年前

北海道が最初でございます。ところが初期のころは床が腐って抜けてしまったり、天井裏にキノコが生えたりと失敗続きだったとのことです。

なぜかと申しますと、まず第一に結露を防ぐためには住宅内部全館暖房をしなかったこと、次に壁の内部の結露を防ぐベーパーバリア層を取らなかったこと、また壁内の湿気を逃がすための通気層を設けなかったことなどがあげられます。梅雨の真っ只中で大変うっとうしい日々ですが、高気密、高断熱及びベーパーバリア層をきちっと行えば外部の湿度が90%でも除湿機を使えば室内で40~50%の湿度にすることが可能です。50%以下の湿度にするとカビが活動しなくなりますので、アレルギー性鼻炎などにはなりません。また建物にとっても50%以下の湿度に保ちますと腐らなくなりたいへん長持ちいたします。建物が乾燥した状態ですのでシロアリの心配もなくなります。

このように高気密、高断熱住宅はいい

ことづくめのようなのですが、高気密にするわけですから換気を行わないと大変なこととなってしまいます。ダニやカビまた、最近問題になっておりますホルムアルデヒド等の化学物質で暮らすこととなってしまふからです。では各部屋に換気扇を付けばよいと思われるかもしれませんが、それでは熱は逃げてしまう、湿気は入ってきてしまいますので何のために高気密、高断熱にしたのか意味がなくなってしまう。それではどうするか、同時給排気型の全熱交換換気を行うことです。全熱交換換気とは初めて聞かれる方も多いかと存じますが、熱を逃がさず、湿気も入れないという機能をもったものです。

もう一つ大切なことは各部屋に「風の道」を造ってやって全館均一の環境にしてやることです。寒い部屋がありますと熱が逃げてしまいますし、寒い部屋は結露してしまいます。

このように、快適で健康に暮らせる住宅をつくるために、工法としては高気密、高断熱それにペーパーバリア。空調設備としては全館冷暖房、全熱交換換気それに風の道と言うこととなります。このうち一つでも欠けますと、かえって不快の住宅環境となってしまいますので注意して頂きたいと存じます。

しかしながらこのようなお話をいたしますと勘違いされている部分も多いかと思ひます。まず省エネルギー住宅と言うわけではありません。結果として省エネ

ルギーとなるのです。また和風の住宅ではできないと言うこともありません。土壁はそれ自体に湿度を調整する機能をもっており、外部にペーパーバリア、断熱層をつくれれば快適な住宅をつくることができます。

では、どのような住宅環境が一番快適で健康に暮らせるのでしょうか。結論から申し上げますと、床、壁、天井面からの全面輻射による冷暖房がもっともよいと言われております。ここで材木屋の宣伝をしたいと思ひます。

島根大学で面白い実験をされた先生がいらっしゃいます。はつかねずみを木製、金属製、コンクリート製の箱のなかで育ててみたのです。20日後の生存率を見ますと、金属製の箱では20~30%、コンクリート製の箱では50%位、木製の箱では80%位だったとのことです。これらの結果からなぜ木製の箱での生存率がよいかというと、科学的証明の最中とのことですが、それが輻射ではないかと考えられるとのことです。我々人間と同じ組成を持つ「木」は健康のためにたいへんよいということ。

最後に一番の健康で暮らせる住宅をまとめて見たいと思ひます。まず、全館冷暖房により、弱者（お年寄りや子どもたち）が自由に歩き廻れる家。歩くことは第二の心臓を造ると言われ心臓の負担を軽くすることができるとのことです。また、歩くことにより血液の流れがよくなり、子供が丈夫になったとのデータもあ

るとのことです。このように家のなかで温度差がなく、バリアフリーで動き廻りやすい家がこれからの主流となっていくのではないかと思ひております。

編集後記

今回で2回目の担当。気は急ぐがテープの音が聞こえない、意味が判らない。それぞれに特長のあるなまりで悪戦苦闘する。ご本人は気が付かないが、話し癖がある。繰り返し、同じ言葉が出てくる。最も当方も初めての事で、どうしてよいやら判らない事だらけ。ただ、助かるのはワープロが勝手に字句を並べてくれるのが助かる。ただ、『貴社の記者、汽車で帰社』で取り違えたら意味も違ってくる。当分この仕事は慣れそうもない。どうか誤字脱字等はひらにご容赦のほど。

S

例会案内

三条RC	7月30日例会	夫人同伴納涼例会	PM6:00~	於 二洲楼
	8月6日例会	会員卓話		

メイクアップをどうぞ

三条南RC	7月28日例会	外部卓話		
	8月4日例会	会員卓話		

三条北RC	7月29日例会	会員卓話		
	8月5日例会	会員卓話		

加茂RC	7月31日例会	会員卓話		
------	---------	------	--	--

燕RC	7月31日例会	クラブフォーラム		
-----	---------	----------	--	--

見附RC	7月31日例会	夜の例会	PM6:30~	於 ホテル つるや
------	---------	------	---------	-----------
